



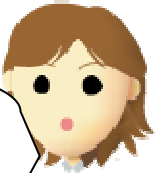
コンニチワ。僕、王子動物園の小象のオウジです。今年5月、G8環境大臣会合が神戸ポートピアホテルで開催されます。



G8環境大臣会合 H. 20. 5. 24~26 KOBEで開催

～温暖化防止、みんなで取り組もう～

今年の7月に、G8北海道洞爺湖サミットが開催されますね。洞爺湖サミットに先立って、神戸では、5月24～26日の3日間、環境大臣会合が開催されます。世界的にも環境問題がクローズアップされる中、神戸で開催される環境大臣会合は大変重要な意義を持ちます。環境大臣会合に合わせて、様々なイベントが予定されています。また、この会合をきっかけに、例えば東灘の下水汚泥を活用したこうべバイオガスのバスに試乗してもらったり、と、神戸から、広く世界に向けて環境への取り組みを発信し、更に、市民に向けて、温暖化防止の意識啓発を図っていかうとしています。



「サミット」って何ですか？

今さら、聞きたくても聞けなかったこと、...

G8サミットとは、日、米、英、仏、独、伊、加、露8か国の首脳及びEUの委員長が参加して毎年開催される首脳会議です。狭義のサミットは首脳会合を意味していますが、首脳会合の前に開催される外相会合及び財相会合を含めた全体をサミットと呼んでいます。経済・社会問題を中心に国際社会が直面する様々な課題について、首脳は一つのテーブルを囲みながら、非公式かつ自由闊達な意見交換を通じてコンセンサスを形成し、トップダウンで物事を決定します。そして、その成果が宣言としてまとめられます。～外務省ホームページより～



神戸で開催されるイベントの一部をご紹介します

- エコカーワールド2008in神戸
日時：H20年5月17日(土)12:00~17:00
5月18日(日) 10:00~16:00
場所：メリケンパーク
内容：燃料電池車・電気自動車などの展示・試乗(80台)
大気汚染、地球温暖化、低公害車に関する普及啓発
環境問題に関するステージイベント
燃料電池バスによる三宮・元町～会場までの無料送迎



- エコ！エコ！スタンプラリー
日時：H20年3月1日(土)～H20年5月31日(土)
応募締め切り H20年6月6日(金)必着
対象施設：水族園、王子動物園、ハーブ園、花鳥園など
対象イベント：親子ふれあい環境教室・環境フェアinKOBEなど
商品：



～スタンプ9つで当たるプレゼント～

ホテル宿泊券などペア6組

なかなかエーコース

～スタンプ6つで当たるプレゼント～

海産物セットやお米10kgなど

エコ！エコ！スタンプラリー商品リスト

ちょっとエーコース

～スタンプ3つで当たるプレゼント～

王子動物園やカワサキワールド入園券など

詳しくは http://www.city.kobe.jp/cityoffice/24/g8/

地球温暖化はここまできています！！



写真1



写真2



写真3



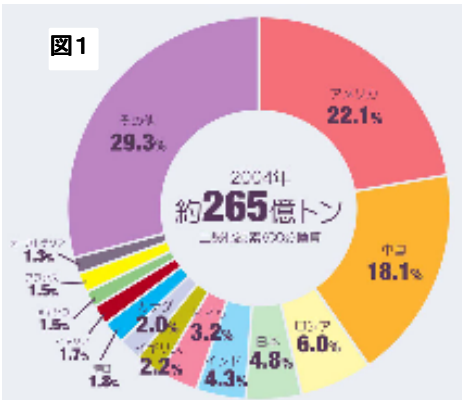
写真4

(写真1) アルゼンチン。アンデスから崩落するペリト・モレノ氷河。地球温暖化によって氷河が滑り落ちる速度が早くなったと言われています。

(写真2) スイス、アルプスの氷河。永久に残る氷河と言われていましたが、ここ数十年をかけて溶け、植生が変化し、山肌が下から次第に樹で覆われ始めているそうです。

(写真3) ツバル、フナフチ島(首都)。環礁のため内陸から沸き上がった水によって浸水している町(浸水前と浸水後)。

(写真4) ツバル、フナフチ環礁の島の様子。ツバルでは海岸浸食の他に、タロピットという主食の芋畑に海水が入り込み、作物が育たなくなる等の被害が出始めています



(図1) 世界の二酸化炭素排出量 (2004年)

アメリカ	22.1	1%
中国	18.1	1%
ロシア	6.0	0%
日本	4.8	8%
インド	4.3	3%
ドイツ	3.2	2%
イギリス	2.2	2%
カナダ	2.0	0%
韓国	1.8	8%

神戸市の目標は、京都議定書の規定に沿って、基準年の1990年に比べて、2010年の温室効果ガスの排出量を6%削減するというもの。世界中で取り組まなければならない課題ですが、省エネ・環境技術を持つ日本の役割は重要です。その日本が、まず6%削減の責任を果たし、世界に向けて発信していく必要があります。

写真・図「全国地球温暖化防止活動推進センターホームページより」 (<http://www.jccca.org/>)

ところで、神戸市はどんなの??

■部門別の二酸化炭素排出量の推移 (※)は基準年度比の増減%

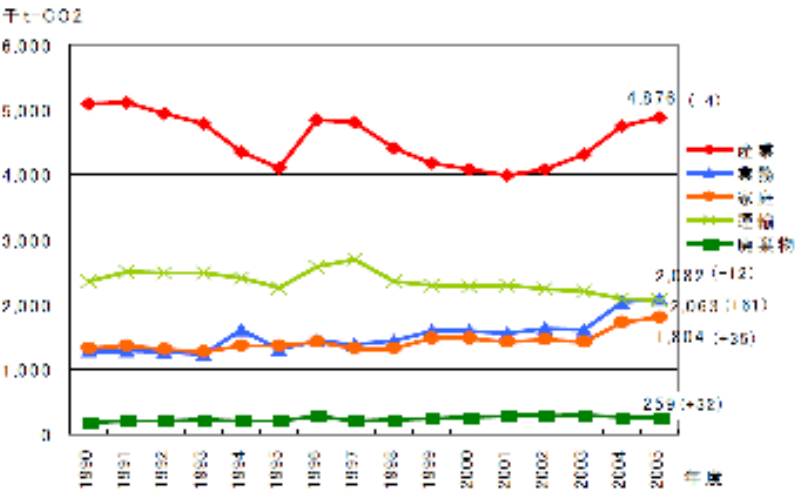


図2 部門別の二酸化炭素排出量 2005年度において神戸市では全体で11084千t-CO2となり、1990年の基準年度に比べて、**+5.5%**の増加となっています。(*注) 京都議定書の-6%を守るためには、現在より、**11.5%削減**しなければなりません。神戸市では、今年、G8の会合が開催されることもあり、広く市民や団体に向けて、CO2削減に取り組むため、部門別の削減目標や効果的な取組メニューなどが盛り込まれた「アクションプログラム」が策定されました。取り組みのひとつとして、皆様のご家庭にも、もうすぐ「家庭版エコマニユアル」が配布されるようです。

(*注) 2004年から原子力発電所が一部稼働停止となった影響を受け、不足分を火力で補ったため、CO2の排出係数が増加しました。原子力発電所が当初予定通り稼働していたと仮定した場合の2005年度における温室効果ガスの排出量は、10585千t-CO2となり、基準年度比で2.8%減少となるようです。詳しくは、ホームページ参照 <http://www.city.kobe.jp/cityoffice/24/ondanka/gas/>